企業ボランティア松江ネットワーク会議記念講演

開 催 日：平成 29 年 9 月 6 日(水)
開催時間：15：00～15：50 総会
16：00～17：00 記念講演会
会　　場：松江市総合福祉センター（4 階教養室・大ホール）
駐 車 場：松江市総合福祉センター駐車場
ＫＫＲ駐車場（旧岩田屋跡地・60 台）

主催者：企業ボランティア松江ネットワーク会議
後　援：島根県社会福祉協議会　松江市社会福祉協議会
島根県共同募金　松江市共同募金委員会

講師：阿部 陽一郎のプロフィール
（社会福祉法人中央共同募金会理事・事務局長）
・日本社会事業大学卒業
・中央共同募金会入局
・全国社会福祉協議会地域福祉部長に出向
・平成 28 年 4 月より現職
（詳しくは裏面をご覧ください）

お問合せ先	松江市ボランティアセンター（企業ボランティア松江ネットワーク会議事務局） TEL：0852-27-8388　　FAX：0852-24-1020

下記の申し込み用紙にご記入の上、FAX 又は郵送にて事務局までお申し込みください。

申込用紙　　〆切 8 月 25 日(金)

団体名	住所	ご参加人数
代表者名	連絡先	人

FAX 番号：0852-24-1020

※お申込み頂いた個人情報は講演の受付以外には利用いたしません。

【 講師：阿部 陽一郎のプロフィール 】

阿部陽一郎（社会福祉法人中央共同募金会理事・事務局長）

宮城県生まれ。日本社会事業大学卒業後、中央共同募金会に入局。平成２６年４月に同会企画広報部長から全国社会福祉協議会地域福祉部長に出向。平成２８年４月から現職.

共同募金創設 50 周年、60 周年時には、「じぶんの町を良くするしくみ」を主眼とする共同募金改革を担当。気がつけば、寄付と助成の循環の仕組みづくりがライフワークとなってきている。

災害関係では、阪神淡路大震災時、被災地で、たくさんの人と課題に出会い、共同募金会の災害支援のあり方を考えるようになる。2004 年の新潟県中越地震では、頻繁に現地に入り、日本経団連の資金、支援に関わる NPO や共同募金会・社協等関係者の参画を得て、支援のあり方にかかる検証会議の立上げ、その後、企業･社会福祉協議会･NPO･共同募金会によるプラットフォームである「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援 P)」設立（中央共同募金会が事務局）。

中央共同募金会の事業として、東日本大震災における被災地支援活動として、赤い羽根「災害ボランティア・ＮＰＯ活動サポート募金（ボラサポ）」を立ち上げ、現在も「ボラサポ２」として助成活動を継続中。また、平成２８年４月に発生した熊本地震に際し、被災地支援として「ボラサポ九州」を立ち上げ、現在も助成を継続中。また、70 周年を記念して、平成 28 年度に「赤い羽根福祉基金」を設置し、現在 2 回の助成を実施。

現在、「広がれボランティアの輪」連絡会議常任幹事、内閣府「広く防災に資するボランティア活動の促進に関する検討会」委員、ハンズオン！埼玉理事、日本ボランティアコーディネーター協会運営委員、車両競技公益資金記念財団審査委員、「寄付白書（GIVING　JAPAN)」編集委員（日本ファンドレイジング協会）他に携わる。

主な著書として、「新版･社会福祉学習双書２０１7」（全国社会福祉協議会)、「ボランティア白書　２０１４」（広がれボランティアの輪連絡会議)、「ボランティア・NPO（福祉ｷｰﾜｰﾄﾞｼﾘｰｽﾞ)」（中央法規)、「地域福祉を拓く」（ぎょうせい)、「知っておきたい NPO のことⅡ【資金編】」（日本 NPO センター)、「福祉サービスの基礎知識」（自由国民社）（いずれも共著）等がある。